



平成 29 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 e n i s h
住 所 東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号
代 表 者 名 代表取締役社長 安徳孝平
(コード番号：3667)
問 い 合 わ せ 先 取締役執行役員管理本部長 高木和成
TEL. 03 (6447) 4020

特別利益の計上及び前期実績値と当期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 12 月期（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別利益を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、前期実績値と当期実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

平成 28 年 12 月 27 日付適時開示「ブラウザゲーム「ドラゴンタクティクス」のタイトル譲渡に係るお知らせ」にてお知らせしました譲渡、及び当社が保有していた「ボクらのポケットダンジョン 2」の譲渡に係る譲渡益が、特別利益の事業譲渡益として 150 百万円を計上することとなりました。

2. 前期実績値（平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）と当期実績値（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	5,482	△964	△1,004	△1,447	△207.53
当期実績値 (B)	4,970	△361	△401	△340	△45.13
増減額 (B-A)	△511	603	602	1,107	—
増減率 (%)	△9.3	—	—	—	—

3. 差異の理由

当事業年度においては、既存タイトルに関しては引き続き売上収益に貢献し、新規タイトルにつきましては平成 29 年 1 月でリリース 1 周年を迎えました「12 オーディンズ」が、累計 200 万ダウンロードを突破するなど売上高は好調に推移しました。しかしながら、事業ポートフォリオの最適化を目的に、タイトルのクローズや譲渡等の利益の最大化を実施した結果、売上高は減少しました。

利益面に関しましては、前事業年度より引き続き実施しているコスト管理施策の効果もあらわれ、積極的なプロモーションを実施しているなかでも、前事業年度と比較しても利益水準が改善しており差異が発生しました。

以 上